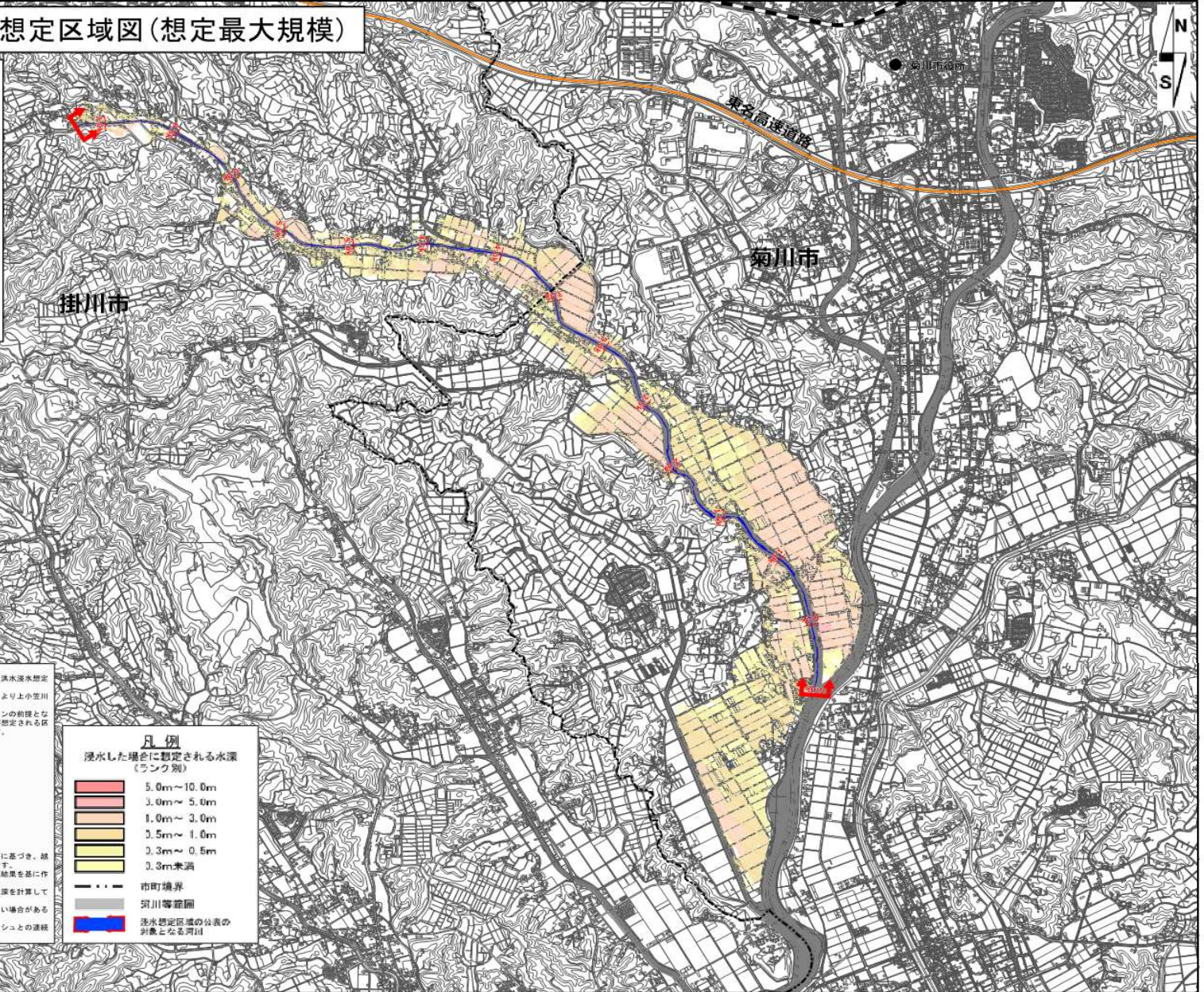


菊川水系上小笠川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



- 1) 説明文
- この図は、菊川水系上小笠川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域図は、作成時点の河道形状等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により上小笠川が氾濫した場合の浸水の状況等を、シミュレーションにより予測したものです。
 - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の(流域による)氾濫、シミュレーションの範囲となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2) 基本事項等
- 作成主体 静岡県
 - 指定年月日 令和7年5月31日
 - 告示番号 静岡県告示第258号の16
 - 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - 対象となる河川 菊川水系上小笠川(実施区域) 左岸 掛川市大字上根沢字下987番地先の隧道下流境から菊川合流点まで 右岸 掛川市大字上根沢字下887番地先の隧道下流境から菊川合流点まで
 - 公表の前提となる降雨 菊川流域の12時間総雨量598mm
 - 関係市町 菊川市、掛川市
- 3) その他計算条件等
- この図は、上小笠川の県が管理する区間で、「小規模河川の氾濫想定図作成の手引き」(令和2年6月)等に基づき、越流、空水又は破壊した場合は氾濫が想定される範囲、氾濫した場合に想定される浸水深を算出した図面です。
 - この図は、上小笠川の上記2) ⑤に記載した区間において、一定の条件で破壊させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
 - 氾濫計算は、対象区間をおよそ15m間隔の様子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、地形による影響が反映できない場合があります。
 - 河道の形状は、航空レーザー測量データを使用して作成しており、水面下等一部の地形を適切に評価できない場合があります。氾濫した場合に想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
 - 浸水が想定される区域は、氾濫解析結果から計算メッシュごとの想定浸水深を算出し、隣接する計算メッシュとの浸水性や連続体土構造物(道路や鉄道)等を考慮して図化しています。

凡例

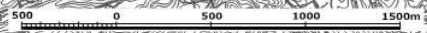
浸水した場合に想定される水深(ランク別)

5.0m~10.0m
3.0m~5.0m
1.0m~3.0m
0.5m~1.0m
0.3m~0.5m
0.3m未満

--- 市町境界

--- 沢川等道幅

--- 浸水想定区域の公表の対象となる河川



この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用し、「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R.3JHs.406」
 ※A1版出力時は1:15,000、A3版出力時は1:30,000